



たんぽぽ保育園 子育て支援センター

たんぽぽ広場

社会福祉法人 共同福祉会
たんぽぽ保育園

子育て支援センター
たんぽぽ広場

〒904-2142 沖縄市登川1-33-3

電話 098-938-9379

子育て相談 098-934-3568

発行責任者 園長：嘉陽理子

いきいき子育て応援します!

子育てに不安や
悩みはありませんか？

子育て仲間が欲しいお母さん
きっとここに答えが見つかるよ
お子さんと一緒に
遊びにおいでヨ!

利用料は無料!

子育て支援センターたんぽぽ広場は、
国・市が補助金を出し、つくられています。
ですから無料で利用できます。
(尚、特別行事等、材料費がかかる場合はその都度
お知らせしています。)
詳しくは支援センターまでお問い合わせ下さい。



きもちいい~!

お誕生日おめでとう(8/23)

週に2回、お母さんたちによる
絵本の読み聞かせ。いつもありがとうございます!!

ママたちががんばれ!

たんぽぽ広場は、主に家庭で子育てをしているお母さん達が集まり、情報交換したり、お子さんと一緒にみんなで楽しく遊べる交流の場です。お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん、もうすぐママになる方もお気軽にご利用ください!!

《よくある質問Q&A》

- 利用時間は?・・・月～金曜日 9時45分～午前中 (午後は新規登録、子育て相談)
- 何歳から利用できるの?・・・0歳～就学前まで
- 利用できる地域は?・・・指定はありません。沖縄市以外の方もどなたでも利用できます。
- 必ず持っていくものは?・・・お子さんのお着替えやタオルなど (お菓子やジュース、おもちゃの持ち込みはご遠慮ください。)
- 予約しないとダメ?・・・感染症対策のため予約制です。(電話またはLINEにて予約をお願いします。)
- 子ども(小学生)だけの利用もOK?・・・子どもだけの利用はできません。

子育て相談→こんなときどうしたらいいの?最近疲れてイライラしちゃう・・・色々な場面で起こる
子育てに関するお悩みなど、電話やメールでお気軽にご相談ください。(秘密厳守します)

メール okinawatanpopo@hoikuen.to ホムンツ <https://www.okinawa-tanpopo.com/>

子育て通信 第282号 2023年9月1日発行



支援センターのお知らせ

利用者の声

今、私の想うこと

初めての子育て。それは分からないことだらけの毎日でした。健やかに成長してほしいと思う気持ちの反面、どう接するのが良いのか、どう言葉をかけるべきなのか、これでいいのか分からない。全ては自分次第なのだと言いつつプレッシャーになっていく。何か娘に刺激を与えられたら…そう思い、たんぼぼ広場を利用しました。

少しお兄さん・お姉さんの遊び方を観察し、新しいおもちゃを触ったり、手遊びを教えてもらったりと娘は毎回多くの刺激をもらっていました。同時に私は日々の悩みを保育士に相談できる、そして支援センターを利用している母親とも接することができました。

娘のために支援センターを利用しようと思っていましたが、私が支援センターに行きたいと思うようになっていました。

難しく考えなくてもいいんだ、子育てを楽しめばいいんだ、気持ちが楽になったのを感じました。

娘にとっても、私にとってもたんぼぼ広場で過ごした時間は有意義で色々な学びがありました。

素晴らしい環境を提供して頂き、心から感謝しています。

石田 紀穂(沖縄市 在)

園長室の窓から

愛情をもって行なう

デカルトを読むと、愛は健康にいいものであり、憎しみはその反対に悪いものであることがわかる。かりに、憎しみの情を抱いて行なっていることのすべてを、愛情をもって行なうことにしたらどうだろう。人、行動、仕事というさまざまな要素が混ざり合ったものの中から美しく愛すべきものをいつも選ぶとしたらどうだろう。それは、人類の進歩の大きな一歩となるだろう。そしてそれは、悪しきものに異を唱える、いちばん効果的な方法でもある。つまり、すばらしい音楽に拍手を送るほうが、ひどい音楽に野次をとばすよりもずっといいし、より公正で、より効き目があるのだ。なぜなら、愛は本能的に強く、憎しみは本能的に弱いからだ。『アランの幸福論』76母乳賛歌より アラン著

“愛情”と検索してみると、『自分以外の誰かを「大切にしたい」と思う気持ちのことで、対象は幅広く、「大切にしたい」だけでなく、「いとおいしい」「支えたい」「信じる」などさまざまな感情が含まれる』とのこと。反対に“憎しみ”とは『人を憎むこと、嫌うこと』例えば人間は社会に属し一つの集団に属することで集団に属していない人を自分とは違うものと捉え嫌ったりすることがあるという。それは子育て家庭においては孤立や疎外感が生まれやすく、学校生活ではいじめとなる。他者を嫌い、排除する行動は大きく捉えると“戦争”を引き起こすきっかけにもなりえる。人が愛情深く他者と接し、理解し受け入れれば自分も相手も大切にすることができれば争いは生まれません。先日、平和祈念公園資料館、ひめゆり平和祈念資料館、対馬丸記念館へ訪れ平和について改めて考えさせられる機会を得た。「戦争」はどんな理由があっても絶対におこしてはならないし、加担してもいけない。戦争や争いは人の心を蝕み、尊厳を奪う許しがたい犯罪行為なのだ。マザーテレサが『愛とは大きな愛情をもって小さなことをすることです』と語ったように、命を守り育てる保育の仕事に誇りを持ち、これからも1人ひとりの個を大切にしながら愛情深く丁寧に子ども達、保護者と向き合っていきたい。それが真の「平和な社会」に繋がっていくと信じて。 園長 嘉陽理子

0さいから たたくとぼん

★作：寺村 輝夫 絵：和歌山 静子 出版社：あかね書房 1100円

たまごをぼんとたたいたら、ひよこがうまれる。ひよこをぼんとたたいたら、たまごがうまれる…。ゆかいなたまごの行進がはじまります。



今月の
おすすめ
絵本

3さいから お月さまってどんなあじ?

★絵：マイケル・グレイニエツ 訳：いずみ ちほこ 出版社：らんか社 1650円

お月さまを一口かじってみたいという動物たちが次々に自分の背中に他の動物をのせていきます。そして、とうとう…。質感ある絵と、繰り返しのリズムが楽しい。



絵本あらすじ:絵本ナビ

★サークルがんばってます★

17レッスン h a ★ s h !

コロナの感染状況を見て、サークル実施が可能と判断した場合、日程を決定し支援センター内にてお知らせします。

つく～る☆さ～くる くるくる

今月はお休みです

興味のある方は支援センターをご利用の上ご参加ください。予約が必要です。
※電話や代理での申し込みはお断りいたします。直接センターにて申込書にご記入下さい。

今月の活動日

★子育てのポイント 子育ての悩み Q&A

☆赤ちゃんとおそぶ……まだ言葉も話せない、歩けない赤ちゃんといったどう遊んだらいいの？先月に引き続き赤ちゃんの遊びとは何かを考えてみましょう。 お話し: 廣井久美さん(埼玉県川口市新郷保育所 看護師)

●保育園での触れ合いあそび

大人は「赤ちゃんの遊び＝おもちゃ」と思いがちですが、実は日々の生活の中にはすでに赤ちゃんのための遊びがたっぷり含まれています。ママやパパの声を聞き、視線を合わせふれあうことがすでに遊びの始まりです。生後2～3か月ごろに周囲の人の認識がスタートし、やがてあやしてもらおうと笑い返してくれるようになっていきます。赤ちゃんの発する「喃語」が出始めたら、おうむ返しをする、笑顔で応える、それだけで楽しい遊びになります。ですからお世話をするときには、やさしく目を見て話しかけてください。

・3か月ぐらいまで 《目を合わせて楽しくスキンシップ》

寝ていることが多く、ふれあいを試みても赤ちゃんの反応がまだ少ないころです。「笑わない」「反応がない」と見えるかもしれませんが、たくさんの刺激を受けています。名前をやさしく呼んでほほえみかけ、目と目を合わせ抱っこしてほっぺをツツツしたり、ママやパパのほっぺをくっつけてみたり、寝かせたまま足の裏を指でなぞったりして遊んであげましょう。からだのいろいろな場所に声をかけつつやさしくふれることで、やがて自分のからだの部位に興味が出てくることでしょう。



・6か月ぐらいまで《いろいろな姿勢で視野を広げて》

首がすわり安定し、寝返りをして、より長い時間うつぶせの姿勢がとれるようになってきます。視力も発達し、あおむけで寝ているよりも、うつぶせや縦に抱くことで視線の高さが変わり、赤ちゃんの見える世界が広がります。おもちゃに手を伸ばすことや握ることもできるようになります。大人がひざを伸ばした脚の上に向かい合わせや前向きで座らせ、脇の下をやさしく支えてみましょう。「上がるよ～下がるよ～」といった声かけで大人のひざを上下や左右に動かすと楽しい触れあい遊びになります。



・10か月ぐらいまで《からだを支えることも遊びに》

ひとり座りやはいはいができるようになり、つかまり立ちが始まる子も出てきます。座るのが安定するまでは、グラグラしながら大人に支えてもらうもふれあい遊びのひとつです。大人のひざを滑り台に見立てても楽しいですね。うつぶせになった赤ちゃんと同じ向きにして「おいで～おいで～」と声をかけながら後ろへ動くと、大好きなママやパパを追いかけられるでしょう。じっとしているのが好きな赤ちゃんにははいはいを促すなら、少しだけ手にふれてから手の届きそうな位置まで下がるといいですよ。



・お誕生日ぐらいまで《遊びながらからだを使う感覚を》

つかまり立ちも安定し、つたい歩きや歩行の始まるころです。ママやパパの足の甲に赤ちゃんを乗せて立たせ、両手を持って歩いてみましょう。最初は向き合ってゆっくり、慣れてきたら赤ちゃんを前向きにして歩く感覚を体験させてみましょう。「1. 2. 1. 2」「あんよがじょうず」など声をかけて楽しく遊ぶと足や腰の筋肉の発達を促します。ママやパパがあおむけになり、すねの部分に赤ちゃんを乗せて両脇をしっかり支え、脚を上下左右に動かして飛行機で飛ぶように動かすのも楽しい遊び。バランス感覚が良くなりますよ。



・お誕生日を過ぎてから《一緒に楽しんでよりアクティブに》

歩行ができるようになり、自分ひとりで自由に動けるようになってきます。音楽に合わせてのふれあい遊びや体操や手遊びも覚えて一緒に楽しめるようになります。「バスにのって」という曲ではママやパパがひざを伸ばしてバスになり、赤ちゃんを座らせます。歌詞に合わせて右に曲がったり左に曲がったり、大人の脚をガタガタさせてデコボコ道を通ったりして、赤ちゃんのからだをしっかりと支えつつ、動かして楽しみましょう。安全を確保した上で、落ちそうになる動きもおもしろがるころですよ。

参考: 月刊「Akachanと」 2023年5月号 赤ちゃんとママ社

☆新型コロナ感染症・他感染症拡大防止のため、下記に該当する方は利用を控えてください。

- ★37.5度以上の熱がある方
- ★咳・鼻水など風邪症状のある方
- ★濃厚接触者となった方(家族も含む)
- ★感染者となった方
- ★療養期間10日に満たない方

○たんぼば広場を利用する際は……

- マスク着用
- 検温
- 手洗い&アルコール除菌

三密を避け、お友達との距離を保ちながら安心・安全に楽しく過ごせるようお互い配慮しましょう!



●利用者の皆様へお知らせ

※利用する際は、事前予約をお願いします。

※感染症の対策を取った上での活動となります。利用される親子の皆さんは各自しっかり予防した上でご利用下さい。

ご理解とご協力の程よろしく願いいたします。



←「たんぼば広場」LINE登録はこちらから

●活動予定

- ★納涼祭 9月2日(土)雨天の場合、翌日
- ★敬老の日プレゼント製作 9月7日(木)
- ★身体測定日 9月8日(金)
- ★子育て相談 9月20日(水)(予定)
沖縄市公認心理師による相談日(要予約)
- ★誕生日会 9月27日(水)(予定)
- ★たんぼばあちゃんとあそぼう 毎週水曜日

私たちのめざす子ども像

- ・心身ともに健康な子
- ・働くことを喜びと感じられる子
- ・自分の要求をはっきり言い、相手の要求も聞ける子ども
- ・仲間を大切にする思いやりのある子ども
- ・物事をありのままにみて、自分の頭で考える子ども
- ・自然を愛し、創造力の豊かな子ども
- ・困難にぶつかった時でも、意欲的・積極的に行動できる子ども

今月の予定

日	曜日	内 容
1	金	am自由交流
2	土	
3	日	
4	月	am自由交流
5	火	am自由交流
6	水	am自由交流
7	木	am自由交流
8	金	am自由交流
9	土	
10	日	
11	月	am自由交流
12	火	am自由交流
13	水	am自由交流
14	木	am自由交流
15	金	am自由交流
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	am自由交流
20	水	am自由交流
21	木	am自由交流
22	金	am自由交流
23	土	
24	日	
25	月	am自由交流
26	火	am自由交流
27	水	am自由交流
28	木	am自由交流
29	金	am自由交流
30	土	
31		

たんぼぼ広場
午後の活動について

現在、たんぼぼ広場の午後の活動は、

- ・新規登録
- ・子育て相談

のみとなっています。

知 っ 得 情 報

沖縄市では下記のような特別保育事業等を実施しております。

- あけぼの子育て支援センター
・・・胡屋あけぼの保育所内
- 一時保育・・・きらきら保育園ageda
- 夜間保育・・・室川夜間保育園

延長保育、発達支援保育、乳児保育を実施している公立・認可保育園あります。

問い合わせ：沖縄市役所 保育・幼稚園課
電話 939-1212(内線3136)

リズムあそび

保育園では、毎週火・木にリズム遊びを行っています。

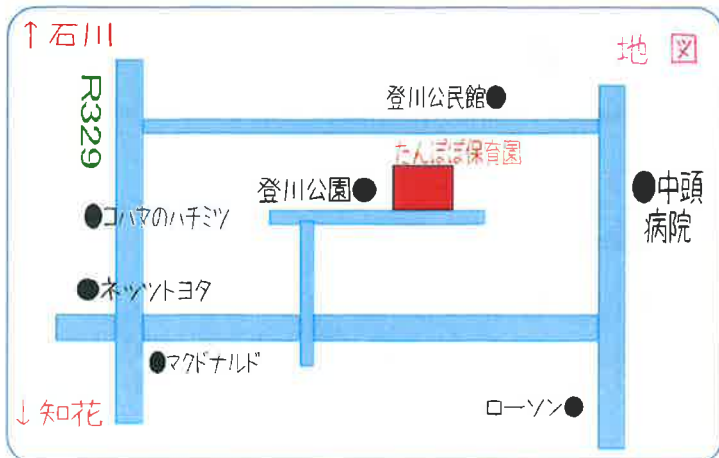
現在支援センターでは、感染症対策を行いながら保育園児と一緒にリズム遊びを行ったり、時にはセンター独自で行ったりしています。ぜひご参加ください。

絵本の読み聞かせをしてみませんか？
毎週月・金にお母さんたちが交替で絵本の読み聞かせを行なっています。一緒に参加してみませんか？

絵本の貸し出しをしています。

お子さんと一緒に選んで下さいね。
月曜日～金曜日9:30～5:00

絵本の貸出ルールに従ってお借りください。



利用者合計（7月26日～8月25日現在）

大人(44)名 こども(45)名

累 計
大人(173)名 こども(176)名

今月の苦情受付 0 件